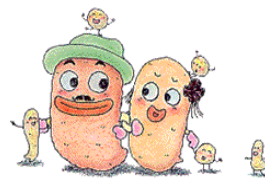


## 湯戸飛夜いけいけだよ!



Jinen Joe family

発行 西徳山まちづくりの会

## 記事:

- ・「道の駅ソレーネ周南」オープン間近!
- ・行ってきました研修旅行
- ・「平成25年度の活動」を検証する
- ・“第10回てくてくウォーク”「西徳山海岸めぐりコース」1月19日(日)
- ・「桜」花いっぱい運動
- ・お知らせ

## 会員募集中

あなたも「西徳山まちづくりの会」で一緒に活動しませんか。会では、常時会員を募集しています。

## 連絡先:

(0834)63-3770  
(神本)まで

## 「道の駅ソレーネ周南」オープン間近!

道の駅の工事も終盤を迎え、オープンに向けて、内装等の工事を進めています。前回に引き続き、『道の駅ソレーネ周南』について、道の駅プロデューサーの江本伸二さん(51歳)に聞きました。

## ○開店はいつからですか

駐車場・トイレは4月1日から使用開始です。また、物品販売施設につきましては、5月中旬にはオープンしたいと考えています。



完成間近の道の駅

## ○どんな施設や設備がありますか

物品販売施設、飲食施設、研修交流室のほか、パブリックスペースとして芝生広場や大屋根広場、親水護岸を備えています。

## ○どんなものが販売されますか

物品販売施設では地元産を中心とした野菜、魚、精肉の生鮮三品の他、観光客や道路利用者向けに特産品やお土産販売とコンビニ機能を併せ持った売場があります。また飲食施設では地元の食材を活かしたメニューを提供します。

## ○特産品としてどんな商品が出されますか

周南の海、山、里、街から届く生鮮品、加工品が中心となります。自然薯やごぼう、美味しいお米やお肉、海からは新鮮な魚、また、ぶどうや梨など果実類も豊富です。更に、これらを材料にした加工品も出ますのでご期待ください。



親水公園と道の駅

## ○飲食施設にはどんなメニューがありますか

周南の海の幸・山の幸・里の幸を、工夫を凝らしたメニューで提供します。

## ○ズバリ、「道の駅ソレーネ周南」の売りはなんですか

生鮮三品の中でも、地元戸田の漁師さんをはじめ、新南陽、蘆ヶ浜の漁港から直送される獲れたて鮮魚!農家の方々が出荷する直売所は全国数多くありますが、漁師さんが直接出荷する直売所としては県内初です!全国でも数は多くありません。周南の毎朝届く美味しい鮮魚を是非皆さんも味わってください。

# 行ってきました研修旅行

1月25日～26日、毎年恒例となっている研修旅行に行ってきました。

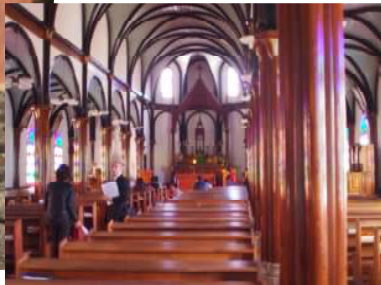
今回の目的地は主に「長崎市」で、かつて日本一の先進地であった「江戸時代」の雰囲気や、歴史で何度も味わった苦労や悲しみを短い時間の中、肌で感じてきました。

午前7時過ぎに戸田駅を出発して数時間、正午頃には、平成21年1月に世界遺産暫定リストに記載された「軍艦島」が沖合に見えてきました。曇り空の中、威風堂々とした戦艦が海上に浮かぶ様な景色は、まさに驚きの一言でした。

時間に余裕が無く軍艦島に渡ることはできませんが、同島資料館に行くことができました。軍艦島は、正式名称を「端島」と言い、大変良好な石炭を埋蔵し、明治中頃から昭和49年の閉山までの間、多くの住民が島内で共同生活をして、昭和35年には人口



黒崎教会にて



密度が世界一となった、一時期は日本の近代産業の中心地であった島とのことです。日本のエネルギー政策の転換により閉山となりましたが、石炭の埋蔵量は現在も枯渇していないようです。再度この島を眺めに来たいと思わせる、大変魅力的な景色でした。

次は、「出島」に行ってきました。鎖国していた江戸時代は、日本一の先進地です。当時のオランダ商館で行われた貿易の様子や、幕末に蘭学を学ぶために集った全国の志士がパネルで紹介され、時間をかけて見て回りたいと思わせる興味深い場所でした。また、日本語の中に今も残る、外国語を語源とした言葉を知ると、より身近に感じられる場所でもありました。



全員で記念撮影

2日目は、長崎奉行所跡を復元した歴史博物館に行った後、正午前に長崎平和祈念像が鎮座している平和公園に行きました。公園内をみんなで歩いていると、一瞬で多くの人命を奪い、現在も後遺症などの苦痛で入院している方々を思い、胸の張り裂けそうな気持ちになりました。また、爆心地跡や近くに現存している片足鳥居を車窓から眺め、今回参加した各々が考える事も多かったように思います。

午後からは、外海町にある「黒崎教会」に行きました。外海町は隠れキリシタンが大変多かった地とされ、この教会も信者たちの苦労の末で大正9年に完成したとのことです。教会内に入ると、ステンドグラス越しに差し込む柔らかな光と共に厳かな雰囲気を感じ、身の引き締まるものでした。

同教会の後、「道の駅夕陽が丘そとめ」に行ってきました。高台から遠くの島々を見渡せる風光明媚な道の駅で、多くの柑橘類や野菜、肉類など多種多様で豊富な品揃えでした。

商品を購入している様子を眺めていると、スーパーの代わりに利用している地元の方が多いようで、地元に着した道の駅の印象でした。積極的に情報発信をする道の駅に見受けられなかった点は、少々残念に感じられました。

今回の研修旅行は、情報発信できる材料をどのように整理し、活用して地域の活性化につなげていくか、5月にオープンする「ソレーネ周南」を前に、参加した各々が考える有意義な旅行であったと思います。

(村林 記)



# 『平成25年度の活動』を検証する

## 目標1 戸田駅を中心とした活動を継続する

計 画	検 証
①西徳山の玄関口である戸田駅を「花の駅」として整備する	ほぼ達成 ○駅前の花壇をコンクリート製テストピースで整備した ○「花の駅」を「湯戸飛夜いけいけだより」で積極的にPRした
②直売所「ゆーとぴや」の建物の有効利用を考える	継続検討中 ○建物を撤去した後の水道等の整備について、市に要望書を提出した ○新しい収入源については継続検討中。NPO法人化は未着手
③戸田駅前イベントを開催する	ほぼ達成 ○「いけいけフェスタFinal」を戸田駅前盛大に開催した

## 目標2 「西部道の駅」を拠点とした活動に新たに取り組む

計 画	検 証
①「西部道の駅」の盛り上げに積極的に協力する	継続検討中 ○運営会社と相談しながら、「西徳山まちづくりの会」としての方針を検討している。平成26年度活動方針の中で明確にする
②惣菜工房「ひとめぼれ♡」の活動を支援する	達成 ○「ひとめぼれ♡」の活動を積極的に支援した

## 目標3 西徳山の発展を目指した新たな活動に取り組む

計 画	検 証
①“観光資源”“自然環境”を活かした活動を目指す。	概ね達成 ○地元の有名人の紹介は、「湯戸飛夜いけいけだより」の“地元の達人シリーズ”で紹介した。観光MAPづくりは着手できなかった
②“花の駅”を出発点にしたウォーキングコースを整備する	達成 ○目標の10コースが出揃った
③高齢者や子供たちに優しい街づくりを目指す	継続検討中 ○美祢線「於福駅」との交流や研修旅行などを通じて、先進事例の調査を実施した

## 目標4 交流・研修・広報活動に取り組む

計 画	検 証
①研修旅行・見学会の定期開催	達成 ○1泊2日の研修旅行、於福駅の見学会を実施した
②セミナー、交流会の企画開催	概ね達成 ○セミナーは未実施。交流会は於福駅の人達との交流を実施した
③広報活動を行う	達成 ○「湯戸飛夜いけいけだより」を年4回発行した

目標5 組織を拡充し拡大する ウォーキングへの一般参加は増えたが、会員増には至っていない

目標6 他の諸団体と連携し効果的な活動を展開する 湯野の「ゆかた祭り」などに参加した

## 西徳山まちづくりの会

編集後記

オイルショックを覚えていますか。あの時私たちは、トイレットペーパーや洗剤がなくなるといって大騒ぎをし、東京が真っ暗になるほどの節電をしました。

ところが、1980年代になると世の中はバブルの狂乱に酔いしれ、不夜城のように煌々と惜しげもなく灯を点けていました。そしていつの間にか節電のことさえも忘れていました。

阪神淡路大震災のとき、私たちは地震の恐ろしさを目の当たりにして、防災の必要性が叫ばれました。

その痛みが癒えかけて、忘れてしまいそうになったとき、自然はまた私たちに過酷にも大地震・大津波という惨禍をもたらしました。あれから3年、被災地から遠いこの地では、もう過去のことのようになって、日々の生活に追われています。

物理学者で随筆家の寺田寅彦は「天災は忘れた頃にやってくる。」といったとされています。

今年も「3.11」がやってきて、被災地に思いをはせています。

(平成26年3月11日の日記より)

編集長 神本康雅

発行責任者

会長 酒井昭子

広報部長 石田真理子

西徳山まちづくりの会

ホームページ URL:

[www.nishi-tokuyama.gn.to](http://www.nishi-tokuyama.gn.to)

## “第10回てくてくウォーク” 1月19日(日) 「西徳山 海岸めぐりコース」

海沿いの漁港に立ち寄りながら、ゆったりと歩く13キロのコースは、波静かな瀬戸内海を眺めながらの楽しいウォーキングでした。

入り江に点在する小さな集落は「小さな入り江の小さな漁村」の言葉がぴったりの、なんだか懐かしさを感じさせる海辺の村でした。



新年早々のウォークは、心身ともに癒された、総勢37名参加の「さわやかなウォーク」でした。

(國澤 記)

津木公民館をお借りして、猪汁におむすび、デザート付の、心も体も温まる昼食に舌鼓を打ち、食後はビーチバレーや俳句作りに友好を深めました。

心配されたお天気は、時折、空を横切る黒い雪雲も午前中だけで、午後にはすっきりと晴れわたり、歩が進むにつれて汗ばむほどでした。

## 「桜」 花いっぱい運動

桜は、春を象徴する花として、日本人には馴染みが深く、春本番を告げる役割をはたします。桜の咲く時期は年度のかわり日に近く、人生の転機を彩る花でもあります。



“ゆーとぴや”近くに桜を植えて4年！ずいぶん大きくなりました。道の駅「ソレーネ周南」の開設に伴う転機の年を彩って欲しいと思います。

戸田駅の桜…花見に来てください！！

## お知らせ

### ○西徳山まちづくりの会の全体会

原則として毎月第1と第3火曜日の19:30から、夜市公民館で開催します。興味のある方は遠慮なくご参加ください。

### ○「平成26年度総会」を開催します

4月12日(土)18:00から夜市公民館で開催します。総会後は楽しい懇親会もあります。新たに入会を希望される方も大歓迎です。